

# スーパーエコシップの実証試験の進め方について

## 1. 期間

平成 17 年度当初から半年間程度を想定。

## 2. 試験項目

- ( 1 ) 環境性能 ( 燃料消費量、CO<sub>2</sub>, NO<sub>x</sub>, SO<sub>x</sub> の計測等 )
- ( 2 ) 運航性能 ( 離着桟時間、推進性能等 )
- ( 3 ) 経済性 ( 燃料消費量、保守整備費用等 )
- ( 4 ) 省力化 ( 省人運転、機関モニタリング等 )

## 3. 試験方法

運航時間は、半年間で約 2500 時間を想定。

- ( 1 ) シートライヤル

造船所周辺

- ( 2 ) 運航性能の確認

積荷の基地港において、荷役により装置の確認等も  
行う

- ( 3 ) デモンストレーション ( 各地での公開運転 )

実証船船主が拠点とする港及び主要な港において  
デモンストレーションを行う。

可能であれば積荷を積んで試験運航を行う。

## ( 参 考 )

( 連絡先 )  
海事局技術課 重富、阿部、岩田  
TEL : 03-5253-8111(内 44-324)  
03-5253-8643(直通)  
FAX : 03-5253-1643  
e-mail : iwata-t2v8@mlit.go.jp

平成 15 年 7 月 31 日  
国土交通省海事局技術課  
独立行政法人 海上技術安全研究所

### 「スーパーエコシップ実証試験」 の共同研究実施者の決定について

#### 1. 公募の実施と応募件数

内航海運の活性化と物流における環境負荷低減を目指し平成 13 年度からナショナルプロジェクトとして研究開発を進めている次世代内航船「スーパーエコシップ」について、平成 16 年度中の開始を予定する実証試験の共同研究実施者の公募を平成 15 年 7 月 1 日～14 日までの間実施したところ、2 件の応募がありました。

#### 2. 審査結果

この度、書面、ヒアリング等による厳正な審査を経て、共同研究実施者を以下の事業者に決定いたしました。

共同研究実施者：英雄海運株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船 3-1-13 エーユー入船ビル

#### (参考) スーパーエコシップの概要

「スーパーエコシップ」は、日本財団の支援を受けて開発が進められている高効率船用ガスタービンエンジン、電気推進式二重反転ポッドプロペラ、これらに対応した画期的新船型など革新的技術を取り入れた新形式の内航船で、低環境負荷( $\text{NO}_x$ : 1/10、 $\text{SO}_x$ : 2/5、 $\text{CO}_2$ : 3/4)、低輸送コスト、静音・低振動並びに船上メンテナンスフリーなどの実現により、内航海運の活性化と物流における環境負荷低減を図るものです。平成 13 年度から国土交通省が独立行政法人海上技術安全研究所への委託により研究開発を進めています。